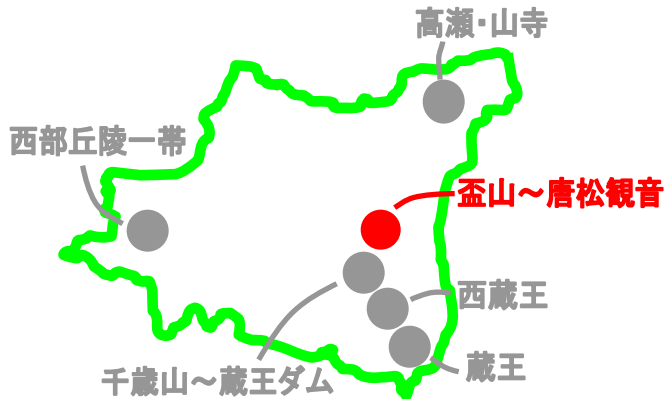


盃山～唐松観音(春～夏)

やまがた自然散策ガイドマップ



山形市環境部環境課

〒990-8540
山形市旅籠町二丁目3番25号
TEL: 023-641-1212 FAX: 023-624-9928

盃山～唐松観音で見られる動植物



＜オクチョウジザクラ＞

この辺の里山に最も多い桜で、チョウジザクラの日本海型変種です。大木にはならず、柴状態で終わる桜です。市民に一番身近な桜といえますが、あまり気付いてもらえない小さな可愛い桜です。
(花期 4月～5月)

この辺の里山から亜高山帯まで見られる桜です。ただし、花が白く房状に咲くので、桜で無いと思っている人もいるようです。新潟県では花の蕾を塩漬けにして、アンニンゴと言って食べます。(花期 5月)

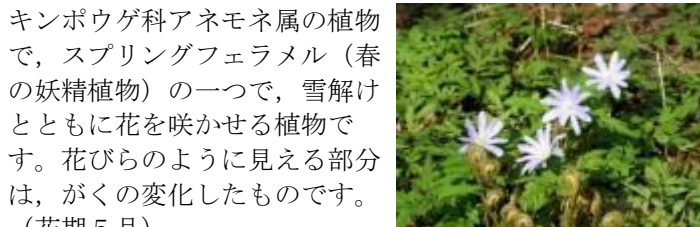


＜ウワミスザクラ＞



＜ホオノキ＞

葉の大きいホオノキは、その葉で物を包んだり、その材で下駄を作ったり、版木にしたりと重宝な木でしたが、現在はあまり利用される事も無くなりました。切らなくなったため、大木が増えています。
(花期 5月)



＜キクザキイチゲ＞

山折り

谷折り

盃山～唐松観音で見られる動植物



＜ヒトリシズカ＞

センリョウ科の多年草で、林の中などで群れになって咲いています。一つ一つの花は地味ですが、味のある花だと思います。茶花にも利用され、昔から人々に愛されていた花の一つです。(花期 5月)



＜ウスバシロチョウ＞

透き通るような白い羽を持つ蝶で、5月中旬頃に見ることができます。林縁をフワフワと優雅に飛ぶ姿はシロチョウの仲間に見えますが、アゲハチョウの仲間です。幼虫はムラサキケマンを食べます。

夏鳥として各地に渡来し、平地から山地の落葉広葉樹林に生息します。飛んでいる虫を枝から飛んでいって捕らえ、オーシツツク ホーピッコロと美しい声でさえざります。(夏鳥)



＜キビタキ＞



＜エナガ＞

尾は長く、体は丸く小さく、平地や山地の森林に生息します。冬は移動するものもいます。ジュリリ ジュリリと少し濁った声で鳴き、カラ類と混群をつくり活発に動きまわります。(留鳥・漂鳥)